



古中だより「坂道」

くめざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和7年度 第20号

7月15日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 大高 文雄

「森林学習」(1年生)



10日(水)の1年生は、例年、「福島県森林環境税」を活用して行っている「森林学習」を行いました。

午前中は、町内において「株式会社サンライフ」様にご協力をいただき、作業見学と実際の体験を行いました。作業体験では、4班に分かれて重機やドローン操縦を行い、貴重な体験ができました。

午後は、街役場の産業振興課の皆さんによる「組手仕」講座でした。子ども達は意欲的に「セル」と呼ぶ、長さの違う木材の「組手(くで)」部分を組み合わせて、思い思いの木工品を作製しました。完成品は家庭に持ち帰るので、ぜひ、お子さんの作品をご覧ください。また、作品は分解して作り直すこともできるので、それぞれの家庭の用途に合わせて、いろいろな楽しみ方してほしいと思います。



お忙しい中、サンライフの皆さん、町役場の皆さん、大変お世話になりました。

「薬物乱用防止講座」(3年生)



10日(木)の3年生は、5校時に「薬物乱用防止教室」を行いました。お忙しい中、学校薬剤師の澤村先生に来ていただき、薬物に関する知識や乱用の怖さについて講話をいただき、理解を深めました。

一般的に薬物と言えば、覚醒剤、大麻、コカイン、MDMA、違法ドラッグやシンナーなどの有機溶剤が、これにあたります。そしてこれらを常用していると、依存症にな

り、心と体の健康を害するようになります。「人間が壊れる」とか「廃人になる」と言った方が分かりやすいかもしれません。

しかし、このようなことは小学生でも知っているのに、薬物乱用等で検挙される人数は増える一方です。しかも、年々、低年齢化し、大きな社会問題となっています。

それは、少しでも隙を見せたり、興味があるようなことを察知されると、手を変え品を変えながら善人の振りをして近づいて来るからです。そして、気づくと薬物に手を染め、抜け出せない状況(依存症)になる、と言うのが一般的だと思われます。

つまり、「1回ぐらいなら大丈夫」ではなく、「1回やったら、人間終了」です。人生100年時代と言われるようになりましたが、子どもたちには絶対に薬物には手を出さないで夢や希望をもち、心身ともに健康に生きてほしいです。

「職場体験学習」(2年生)



2年生は、先週の9日(水)10日(木)の2日間にわたり「職場体験学習」を行いました。町商工会議所の皆様にもご協力いただき、町内外で13カ所、41名全員が実施しました。お世話になった事業所等は以下の通りですが、どの事業所のも子ども達を快く引き受けてくださり、また、たくさんのことを経験させようと工夫されたプログラムで、大変有り難かったです。この場をお借りして感謝申し上げます。

この2日間の貴重な体験を、今後の学校生活や来年の進路選択に生かせるよう、しっかり生活してほしいと思います。

※お世話になった事業所等

古殿町役場・ふるどの子ども園・古殿小学校・町公民館・自衛隊・ふるどの荘・ツルハドラッグ古殿店・セブンイレブン古殿店・おふくろの駅・おざわファーム・喜楽亭・吉田写真館・福島空港(ANA)